

第8回埼玉ラジオ歌謡音楽祭



実施者:埼玉ラジオ歌謡を歌う会

社会や地域の課題

高齢者の居場所が少なく、誰とも話さないで1日が過ぎるという人が多数いる。また、高齢者が家に閉じこもっているということもよく聞く。出かける場所がなく、刺激が少ないと認知症のリスクが高くなる。

高齢者は人と話すこと、大きな声で歌うことが少なくなっている。

取組概要及び成果

「第8回埼玉ラジオ歌謡音楽祭」を埼玉会館小ホールで開催し、当日は400人近いお客様が聞きに来てくれた。出歩くことの少なくなった高齢者の居場所となり、高齢者にとって毎年の楽しみになっていると実感している。会場のお客様と共に歌う歌が20曲以上あり、客席からは大きな歌声が聞こえた。次回の音楽祭の通知を希望して住所氏名等を書いて出してくれたお客様も多くいる。

よく知られている懐かしい歌をみんなで歌い、今ではあまり歌われていない素晴らしいラジオ歌謡を次の世代に伝えていきたい。